

科目名	内部障害理学療法学演習 I	担当教員	森野陽※ ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	---------------	------	--------------------------

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法学専攻	専門科目	選択	3年次	前期	1単位	演習

科目概要	呼吸リハビリテーションは急性期から慢性期まで多岐にわたる。本科目では、それぞれの時期に応じた評価・治療技術を学習する。また実際に酸素機器、人工呼吸器、カフマシーンなどの体験を通じて、その理解を深める。
学習目標	慢性期の呼吸器疾患に対する評価、その結果の解釈ができるようになり、具体的な治療手技、運動処方を行えるようになる。 急性期の呼吸器疾患に対する評価、その結果の解釈ができるようになり、具体的な治療手技を選択できるようになる。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	呼吸リハビリテーション総論	呼吸リハビリテーションの評価・治療の概要	慢性期ならびに急性期それぞれにおける呼吸リハビリテーションの評価から治療の流れを理解する。	森野
2	検査所見の見方	画像所見、血液検査、生化学検査、呼吸機能検査	それぞれの検査所見の意味すること、基準値などを理解し、総合的に検査所見を解釈する。	森野
3	フィジカルアセスメント フィジカルイグザミネーション	問診、視診、触診	呼吸リハビリテーションに必要な問診や、視診、触診を行い、正常を理解する。またどのような状態が異常であり、その原因を考察できるようになる。	森野
4	フィジカルアセスメント フィジカルイグザミネーション	聴診	<ul style="list-style-type: none"> ・表面解剖より肺の位置を把握できるようになること。 ・正常の呼吸音を理解すること。 ・異常呼吸音、副雑音を学び、その病態が意味することを理解すること。 	森野
5	評価①	下肢筋力、呼吸筋力、咳嗽力	呼吸リハビリテーションにおいて行われることの多い、機器を用いた下肢筋力評価、呼吸筋力評価、咳嗽力の評価を実施できるようになる。	森野
6	評価②	運動耐容能	6分間歩行試験、自転車エルゴメータまたはトレッドミルによる運動負荷試験を実施できるようになる。	森野
7	治療手技（コンディショニング）	呼吸訓練、排痰法①	<ul style="list-style-type: none"> ・横隔膜呼吸、口すぼめ呼吸など、コンディショニングとして行われる呼吸訓練について、適応と手技を学び、実施できるようになる。 ・学生同士の演習を通じて、患者本人のみで簡易的に実施可能な排痰法について、理解し、指導できるようになる。 	森野
8	治療手技（コンディショニング）	排痰法②	体位排痰法、呼吸介助について、適応と手技を学び、これらの手技を習得する。	森野
9	治療手技（運動療法、ADL指導）	下肢筋力トレーニング 全身持久力トレーニング	下肢筋力トレーニングならびにフィールドトレーニングを中心とした全身持久力トレーニングそれぞれについて、具体的な運動処方を含め、実際に指導できるようになる。	森野

10	治療手技（運動療法、ADL指導）	全身持久力トレーニング、ADL指導	機器を用いた全身持久力トレーニングについて、具体的な運動処方を含め、実際に全身持久力トレーニングを指導できるようになることを目標とする。 ADL トレーニングについては、疾患や症状に合わせた具体的な ADL 指導を実施できるようになることを目標とする。	森野
11	酸素療法（講義）	急性期における酸素療法 在宅酸素療法と在宅酸素機器	急性期における酸素療法の役割や適応疾患について学ぶ。 在宅酸素療法に関しては、その役割と適応疾患を学び、在宅酸素機器の仕組みと使用方法を理解する。	森野
12	在宅酸素療法（演習）	酸素ボンベと酸素濃縮器	在宅酸素療法で用いられる酸素ボンベ、同調器、酸素濃縮器について、実際の機器を用いて、その使用方法を理解する。	森野
13	人工呼吸器、カフマシーン（講義）	人工呼吸器、カフマシンの概要 適応疾患とその効果	人工呼吸器の用語を理解する。 人工呼吸器、カフマシーンともに、その目的と対象疾患を理解する。	森野
14	人工呼吸器、カフマシーン（演習）	人工呼吸器体験 カフマシーン体験	実際の NPPV を体験することにより、その理解を深める。 カフマシンの操作、体験を通じて、呼吸リハビリテーションの中の一治療手技であるカフマシーンを使用できるようになる。	森野
15	まとめ	評価から治療、そして効果判定	これまで学習した評価、治療手技の知識を総合的に用いて、呼吸リハビリテーションの一連の流れを理解する。	森野
評価方法		筆記試験（70%）・レポート課題（30%）		
教科図書		内部障害理学療法学テキスト改訂第2版、南光堂 呼吸理学療法標準手技、医学書院		
参考図書		呼吸リハビリテーションマニュアルー運動療法ー第2版、照林社 呼吸リハビリテーション（動画でわかる）、中山書店 15 レクチャーシリーズ 理学療法テキスト 内部障害理学療法学 呼吸、中山書店 呼吸リハビリテーションの理論と技術 改訂第2版、MEDICAL VIEW		
学習の準備		人体構造機能学Ⅰ（内臓・脈管系）の復習をしてきてください。		
オフィスアワー		在室時はいつでも可能		
担当教員欄に※印を付した教員の 実務経験		森野陽は、民間病院で呼吸器疾患における理学療法の実務経験を有しており、本講義においてその経験を活かして慢性期から急性期に至るまでより実践的な指導をすることができる。		